

チャイルド・ケモで ちょっと「よりみち」 してみる？

進学、就職、結婚・・・

人にはかんたんに言えない悩みや不安。

みんなと同じ道じゃなくてもいい

その時その時の自分のペースで

したいこと、できること、大切なことを

「よりみち」しながら

一緒に見つけられる場所

ひとりでも
みんなでも
居られる場所

よりみち

参加費 無料 申し込み 不要

開放時間 10:00 ~ 16:00

場所 チャイルド・ケモ・ハウス
神戸市中央区港島中町8-5-3

開催日 ホームページやfacebook
をご覧ください。



自立支援そうだん



facebook

「よりみち」は神戸市・尼崎市から委託を受け、公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金が小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の一環で実施しています。

ファッション & ヘアメイク

ファッションについて
語り合うのも、
服をリメイクしたり、
挑戦してみたかった
メイクやヘアセットも。



ハンドメイド

刺繍、編み物、ビーズ、レジン・・・
自分の思い通りのデザインで。



ボードゲーム

奥深いボードゲームの
世界へようこそ。



きょうだいさんの日

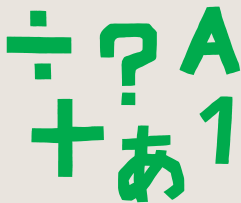
きょうだいさんで集まる、
きょうだいのための日。

「よしみち」では、
たとえば
こんな日があります。

ひとりで熱中しても、みんなで楽しんでも、
過ごし方は自由です。

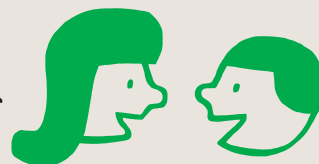
勉強

1人ではなかなか進まない
学校の宿題や問題集を持って、
なんとなく誰かがいる場所で、
誰かに聞きながら勉強したい



いろいろ話せる日

「友達関係どうしてる？」
「進学どうする？」
いろんなテーマで話したり、
聞いてみたりする日



相談窓口
お問合せ

TEL / 078-303-5335 (平日 9:00~16:00) MAIL / soudan@kemohouse.jp
公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金

団体理念

チャイルド・ケモ・サポート基金は病気があっても一人ひとりの子どもと家族が
大切なことを大切にできる社会を目指して活動しています。

チャイケモにとって大事なこと

1. 治療をしながら、生活もあきらめない

チャイケモでは、治療中でも「家族と一緒にいたい」「友だちと会いたい」「〇〇を
続けたい」という気持ちを応援し、実現できる環境をつくれます。

活動内容

- 滞在施設「チャイルド・ケモ・ハウス」の運営
- 居場所づくり
- 滞在者や退居者への相談支援

チャイケモにとって大事なこと

2. 次の一步の架け橋となる

病気や入院生活によって、これまでになつらい経験をしたお子さんやご家族が、
闘病後や闘病中でも「自分もだれかのために」と一歩踏み出そうとしたときに架け
橋となれるよう、その場所や機会をつくれます。

活動内容

- チャイケモウォーク
- あのねサポーター

チャイケモにとって大事なこと

3. 多様性を尊重し、だれもが暮らしやすい社会をつくる

普段から多様性を尊重する地域社会は重い病気をもつ子どもと家族にとっても、
違いを気にすることなく安心して過ごせる社会につながります。

活動内容

- 小・中学校でのがん教育
- あのねサポーター
- みえてくPROJECT